



NEXT GENERATION GOVERNMENT

次世代ガバメント

小さくて大きい政府のつくり方〈特装版〉

若林恵・責任編集

1800円+税 10% / B5 変型版 / 192 頁
ISBN978-4-9911260-5-5

5月20日発売



【目次】

【導入】

「公共」の現在 いま何が問題なのか

【序論】

さらば、スチームバンクガバメント
「行政府」というOSのDXをめぐる試論

【本論】

次世代ガバメントのつくり方
仮想雑談ソーシャルコメンタリーとしてのNGG マニュアル

【インタビュー】

未来のガバナンスへの対話

【ブックガイド】

NGGを妄想するためのランダムなアイデアソース 85

【コラム】

- ・そもそもガバメントのイノベーションはなぜ必要？
- ・人口減少のデス・スパイラル
- ・人が減るとこれだけ困ったことになる
- ・地方政府のプラットフォーム化
- ・デジタル空間に公共をつくる
- ・マックス・ウェーバーによる「官僚制」
- ・ウェーバー的官僚制の問題点
- ・パブリックガバナンスの3つのフェーズ
- ・パブリックグッズからパブリックバリューへ
- ・余談BBCのパブリックバリュー
- ・キャッシュレスという行政改革
- ・なぜガバメントはテクノロジーが苦手か？
- ・厚生労働省のデス・スパイラル
- ・ワーカー・ファーストと国民ファースト
- ・余談官僚制とヘビーメタル
- ・インドア・スタックの構造
- ・エストニアで実現しているこれだけのこと
- ・エストニアから日本は何を学ぶのか
- ・UK発「ビッグ・ソサエティ」の遺産
- ・素晴らしきシンビックエコノミー
- ・2025、地方政府のデジタルビジョン
- ・ヒラリー式、経済政策としてのスモールビジネス
- ・孤独という疫病
- ・余談カニエ・ウエストのコミュニティデザイン
- ・災害と国土強靱化
- ・川・テクノロジー・自治
- ・Uber、WeWork、デジタル分散主義
- ・エネルギーソフトと「地産地消」
- ・ナッジする？
- ・正しいスマートシティのためのレッスン
- ・「コモンズ」は二元論を超えていく
- ・ガバメントイノベーションのための道具

品切れ続出・入手困難だった幻のムックを デジタル庁の創設を前に黒鳥社から緊急復刊!

テクノロジーと社会の未来に常に斜めから斬り込んできた『WIRED』日本版元編集長、
『さよなら未来』の若林恵が、行政府のデジタルトランスフォーメーション
(ガバメントDX) に託された希望を追いかけたオルタナティブな「行政府論」。

A D・デザイン
藤田裕美



【著者プロフィール】

若林恵 | わかばやし・けい

編集者・黒鳥社コンテンツディレクター

平凡社『月刊太陽』編集部を経て2000年にフリー編集者として独立。以後、雑誌、書籍、展覧会の図録などの編集を多数手がける。音楽ジャーナリストとしても活動。2012年に『WIRED』日本版編集長就任、2017年退任。2018年、黒鳥社設立。著書『さよなら未来』(岩波書店・2018年4月刊行)、責任編集『次世代ガバメント 小さくて大きい政府のつくり方』。「こんにちには未来」「働くこと」の人類学「blkswn jukebox」「音読ブラックスワン」などのポッドキャストの企画制作でも知られる。https://blkswn.tokyo

※日経BP(旧:日本経済新聞出版社)から2019年12月に発売された同タイトルと内容は同じです。

本書籍は直接取引でお届けいたします。物流と決済は、低正味・スピード納品で定評のある
トランスビューが代行するので、新規手続きは不要です。配本はございません。
1冊からお気軽にお申し付けください。(返品随時可 / 送料元払 / 取次ルートは完全買切)

直取引代行
トランスビュー

黒鳥社の本書籍は、トランスビュー扱で納品いたします。直接取引の条件は、トランスビューの商品とすべて同じです(随時返品可)。取次ルートの場合、買切・返品不可となります。トランスビューとのお取引がないお店からのご注文は、小社からご連絡いたします。

貴店名

ご担当

NEXT GENERATION
GOVERNMENT
次世代ガバメント
小さくて大きい政府のつくり方
〈特装版〉

冊

株式会社黒鳥社 (担当:川村) 〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-7-5 虎ノ門RooTs21ビル1階 TEL: 03-6809-1105

FAX 0120-999-968

1冊からお気軽にご注文ください!